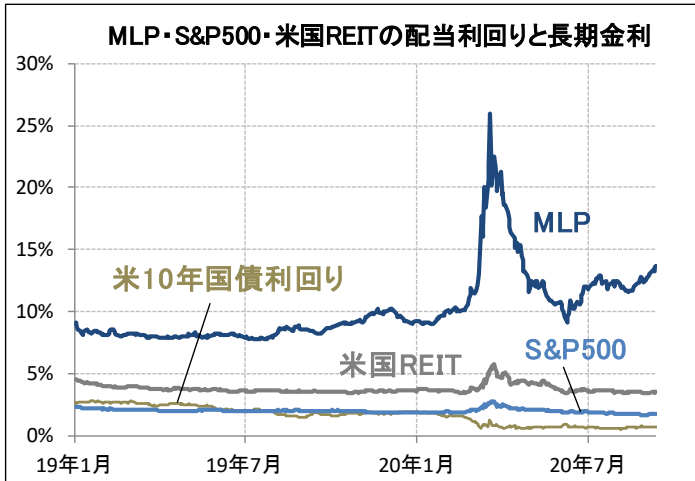
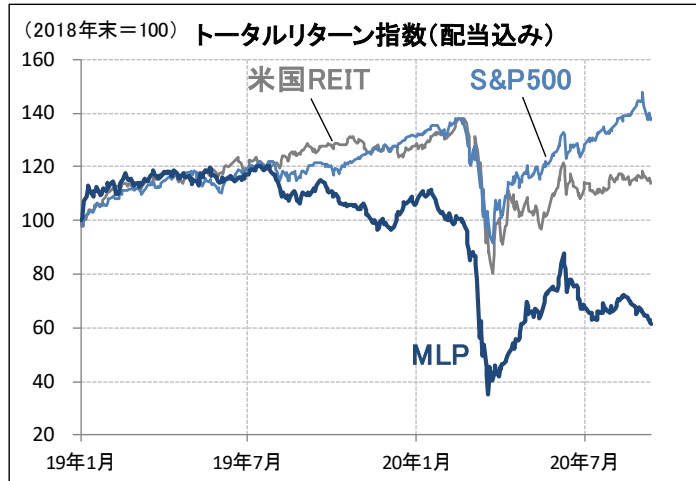




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年9月4日	121.53	689.57	12.98%	7,043.62	1.72%	19,290.20	3.45%	0.72%	39.77	2.59
2020年9月11日	115.63	656.12	13.66%	6,868.22	1.76%	18,868.39	3.52%	0.67%	37.33	2.27
前週比	-4.9%	-4.9%	0.68%	-2.5%	0.04%	-2.2%	0.07%	-0.05%	-6.1%	-12.3%
年初来	-47.0%	-42.4%	4.48%	4.8%	-0.07%	-11.6%	-0.05%	-1.25%	-38.9%	3.7%
前年比	-50.8%	-45.3%	5.27%	13.5%	-0.19%	-9.6%	-0.04%	-1.07%	-33.0%	-11.1%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年9月11日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (9月9日)コロラド州石油・ガス保護委員会は、新規の石油・ガス採掘活動を住居から2,000フィート(約600メートル)離すべきとする規制強化案への支持を表明(全5名の委員のうち支持が4名、不支持が1名)。現行の規制では、州全体では石油・ガス田は住居から200フィート(約60メートル)、都市部では住居から500フィート(約150メートル)の距離を取ることが求められている。委員会によれば、過去2年間のコロラド州での石油・ガス開発申請の約3分の1は2,000フィートの規制エリア内のものであった。今後、石油・ガス開発規制の修正案に対する更なる協議がなされた後、正式な委員会の投票が実施される見込み。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比4.9%の下落となりました。テクノロジー・セクターを中心に米国株式市場全体が軟調地合いで推移したことや、WTI原油先物価格が需給悪化観測から1バレル=37ドル台へ下落したことなどがMLP市場の押し下げ要因となりました。また、コロラド州の規制当局が州内での石油・ガス開発への規制強化の方針を示したことも、MLP市場のセンチメント悪化に繋がった可能性があります。

コロラド州石油・ガス保護委員会は9月9日、新規の石油・ガス採掘活動を住居から2,000フィート(約600メートル)離すべきとする規制強化案への支持を表明しました。今後、石油・ガス開発規制の修正案に対する更なる協議を経て、正式な委員会の投票が実施される見込みとなっています。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●当社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。